

## 随意契約結果及び契約の内容

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 業 務 の 名 称                    | 令和5年度 九州管内交通円滑化分析検討業務   |
| 業 務 概 要                      | 交通状況の整理・分析 1式<br>主要渋滞箇所解除に向けた有効な検証の提案 1式<br>新規の渋滞分析及び手法の検討 1式 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 支出負担行為担当官<br>九州地方整備局長<br>藤巻 浩之<br>福岡市博多区博多駅東2-10-7            |
| 契 約 年 月 日                    | 令和 5年 4月 24日  |
| 契 約 業 者 名                    | パシフィックコンサルタンツ（株）  |
| 契 約 業 者 の 住 所                | 福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21   |
| 契 約 金 額                      | 9,790,000円（税込み）   |
| 予 定 価 格                      | 9,790,000円（税込み）   |
| 随意契約によることとした理由               | 別紙のとおり  |
| 業 務 場 所                      | 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号   |
| 業 種 区 分                      | 土木関係建設コンサルタント業務   |
| 履 行 期 間 (自)                  | 令和 5年 4月 25日  |
| 履 行 期 間 (至)                  | 令和 6年 2月 29日  |
| 備 考                          |   |

# 契約理由書

1. 業務件名 令和5年度 九州管内交通円滑化分析検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号  
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社  
電話：092-418-8020
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本業務は、九州管内の道路渋滞状況における問題点や地域の課題整理を行うため、道路交通データ（交通量、プローブデータ等）を集計・整理するとともに、それらのデータを用いて今後、九州管内における効果的な渋滞対策を実施できるよう分析を行う業務である。
  - 2) 業務の内容
    1. 交通状況の整理・分析  
客観的な道路交通データ（交通量データ・プローブデータ等）を集計・整理して最新の交通渋滞状況を把握し、九州管内の交通渋滞の問題点や地域の課題を整理する。  
また、各県渋滞対策協議会の結果を踏まえて主要渋滞箇所位置図を更新する。
    2. 主要渋滞箇所解除に向けた有効な検証の提案  
主要渋滞箇所解除・減少に向け、実態に沿った有効な解除要件を検討する。
    3. 新規の渋滞分析及び手法の検討  
現在の渋滞分析に用いている客観的な道路交通データ（交通量データ、プローブデータ等）を用いて新たな渋滞分析及び対策手法を検討する。  
また、その他ビッグデータを用い、従来の手法にとらわれない渋滞分析及び対策を立案する。
  - 3) 契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「ETC2.0プローブ情報等のビッグデータを用いた新たな渋滞分析を検討するうえでの着眼点」に係る技術力を備えていると判断される。  
特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容及び「実施手順」における実施フローの工夫が的確に記載されており、総合的に優れた提案が行われていたものである。  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

道路部 道路計画第一課長